

2 0 2 3 年 6 月

カ ム ラ ー
CCAMLR (南極の海洋生物資源の保存に関する委員会)
第3回特別会合の結果について

1 CCAMLR (南極の海洋生物資源の保存に関する委員会)

南極の海洋生物資源(メロ、オキアミ等)の保存管理を目的とする国際機関。メンバーは、日本、豪州、中国、米国、露、EU等27ヶ国・地域。

2 日時・場所

6月19日(月)から23日(金)までサンティアゴ(チリ)で開催。

3 我が国出席者

森下農林水産省顧問(我が国代表)ほか、水産庁、国立研究開発法人水産研究・教育機構及び業界の関係者等が参加。

4 結果

- (1) 新たな海洋保護区(MPA)設置の提案を中心に議論が進んでいないMPAに関して、議論を前進させるための具体的な方向性について議論を行った。
- (2) メンバー間でのMPAに対する考え方等に関する理解の促進は図られたが、具体的な進め方に関しては合意されなかった。